

教職員の皆さんへの緊急メッセージ

「不祥事の根絶に向けて」

教職員の皆さんにおかれては、高い使命感を持ち、次代を担う児童、生徒の育成のため、日々の教育活動に熱心に取り組んでいただいていることと思います。

さて、このところ、児童生徒へのわいせつ行為や酒気帯び運転などの重大な不祥事が続発しており、大変憂慮すべき事態が生じています。

このような一部の教職員の不祥事は、毎日の指導に熱心に取り組んでいる多くの教職員の誇りを傷つけ、子どもたちや保護者をはじめ県民の信頼を損なうものであり、断じて許されるものではありません。また、不祥事の発生は、被害者はもとより、行為者の家族等への影響も大きく、多くの方が不幸になってしまいます。

教育は、教職員が尊敬され、学校が信頼されてこそ成り立つものであり、多発する不祥事に、その根幹が揺らいでいます。

「教育は人なり」といわれるように、教職員は全人格をかけて子どもたちとかかわることが課されており、そのかかわりこそが子どもたちの人格形成に大きな影響を与えることとなり、重大な責任を負っているのです。

子どもたちを導き育てる立場の教職員として、この深刻な事態を自分のこととして受け止め、一人ひとりが初心にかえり、自分の行動を見つめ直してください。

県民の信頼を回復するためには、管理監督者を始め、すべての教職員が不祥事の根絶のため、協力して真摯に取り組むことが必要です。日々の教育活動に情熱を持って臨み、自分自身の行動や同僚の日常の行動を見つめ直し、姿勢を正して信頼回復に努めてください。

県教育委員会は、固い決意をもって、教職員の皆さんとともに不祥事の根絶のため、あらゆる取組を進めていきます。

平成24年4月26日

長野県教育委員会	委員長	矢崎 和広
	委員長職務代理者	耳塚 寛明
	委員	野村 稔
	委員	高木 蘭子
	委員	生田 千鶴子
	教育長	山口 利幸